

原子力災害広域避難訓練参加報告

市立大洲病院 放射線室

大下 友昭

平成 23 年度、及び平成 24 年度の 2 回の訓練に参加したので報告する。下記の訓練の目的については実施計画書より抜粋したのでご覧下さい。

[訓練の目的]

福島第一原子力発電所の事故を踏まえ、伊方原子力発電所でも同様の事故が発生した場合に備え、新たな防災対策地域の考え方に基づき、発電所から 30km 圏内の住民の安全を確保するため、防災対策の広域化に伴う住民の広域避難訓練を実施し、本県における原子力防災対策上の課題や対策について検証を行うことを目的とする。

訓練の内容については私が参加した、診断除染班、および一次サーベイに限定することをご了承下さい。また、本当は訓練の様子を撮影したかったのですが、防護衣によりカメラが取り出せず撮影できなかったと言う大失態をおかしてしまいました。文字ばかりの内容になることをお許し下さい。

[内容と感想]

私は愛媛県放射線技師会として参加したため、訓練では診断除染班に属しており、スクリーニング班より 13,000cpm を超える汚染があったとされる住民 3 名の対応にあたった。この 3 名はそれぞれ、スクリーニング班が特定の部位に汚染があるという形で診断除染班へとやって来る。その 3 名に対して、汚染部位の除染作業を医師が行い、その後のサーベイを担当するというのが私の役目でした。住民の到着前に防護衣に身を包み、非日常的な光景でのスクリーニングであった。季節が冬であったにもかかわらず、屋内では非常に暑さを感じ、実際の災害が夏に発生した場合、この格好での作業は非常に困難ではないかと感じた。以前、市立八幡浜総合病院に勤務されていた、放射線科の山本先生も防護衣の必要性については重要視されていなかった。この点については検討の必要性を強く感じた。訓練自体は大きな問題もなく進行したのだが、とても興味深い事例があったので紹介したい。

一年目の参加では一次スクリーニングにも携わった。この時は左右 2 列のコーナーを設けて、技師 2 名が一次サーベイを行っていた。サーベイ時に一時期バックグラウンドが全体的に高くなった時間帯があり、私自身不自然には思ったもののその時にはその原因については全く思いつかなかった。住民の数が多く、ゆっくり考える時間が無かったというのが正確かもしれない。また、隣でなにやら線量計の調子が悪くなったと慌てていたことを、後に思い出した。それでも私が担当していた列は無事に訓練が終わり、全ての住民のサーベイが完了したところで、一人の住民が保健師とともにもう一度来られた。話を聞くと、サーベイの結果異常な数値が出ているので線量計の故障かもしれないのもう一度そちらでサーベイして欲しいとのことであった。線量計を片付けていたので、改めて電源を入れたところ、メーターを振り切ってしまったことを覚えています。その瞬間に、私の中で先ほどからバックグラウンドが突然あがったり、さがったりしていたことの理由が分かりました。どうやらこの方の接近に伴って変動したようです。幸いなことに、私自身がこの時 RI 検査を担当していたこともあり本人に確認したところ、心臓カテーテル検査の代わりになるらしい検査を受けたと教えてくれた。それは 3 日前のことであり、これで全てが解決し本人さんには数字が上がった原因を納得していただき事なきを得た。

この事例を踏まえ、茂木会長にお願いして 2 年目の訓練では RI 検査の有無を問う欄を作って頂いた。実際の被災地でこのようなことが起こりうるのかどうかは疑問だが、可能性は 0 でないかもしれない。常にバックグラウンドの変動に注意しておかなければならないと感じた。

[まとめ]

われわれ診療放射線技師は、その仕事からサーベイという部分に目が行きがちではないか？放射線に対するスペシャリストとして、われわれが関与できる部分はもっと沢山あると感じた。例えば保健師による行動調査の際に被ばくに関していろいろ聞かれても、私たちは困りますということも後の食事の際に聞いた。また、住民の中にはあのときの器械は何ですか？などの質問もあったと聞きました。我々は、そういった保健師が不安と感じる部分のサポートもしていかなければならないのではないかと感じた。自分自身、年齢的にも分からないことを聞きづらい年になってきました。こんなことも知らないのかと言われるのではないかと不安に思うこともしばしばで、勉強不足を実感します。放射線管理士部会としては、勉強されている技師の皆様には釈迦に説法のような内容かもしれませんが、基礎的な内容の研修も定期的に行っていくことが全体的なレベルアップにつながるのではないかと考えています。

最後に、この訓練に是非参加したいという会員様がおられましたら是非お声かけ下さい。一人でも多くの方が訓練に携わることが大事だと思います。平日の訓練で勤務の都合上難しいかもしれませんが、皆様のご協力をお待ちしております。